

参考資料

府中市立学校（標準規模未満）からのアンケート結果

<標準規模未満の学校におけるメリット・デメリット>

1. 小学校

(1) 子どもの視点

a. メリット

- ・人数が少ないので、行事での活躍のチャンス（学芸会でセリフを言う機会が増えるなど）が多い。
- ・クラブ活動や委員会活動でリーダーになれるチャンスが多い。
- ・学年を超えた交流が多く、つながりが生まれやすい。
- ・顔や名前が一致しやすく、子ども同士のつながりが生まれやすい。

b. デメリット

- ・（単学級の場合）クラス替えがないので、人間関係で逃げ場がない。心機一転の機会が作れない。
- ・指導者が少なく、クラブ活動に制限がある。
- ・人数が少ないことで、多様な考え方に接する機会が限られてしまう。

(2) 教員の視点

a. メリット

- ・学校生活や校外学習等の行事において、子ども達に目が届きやすく、引率等もしやすい。きめ細やかな指導ができる。
- ・体育館を広く使えたり、空き教室を活用したりできるなど、施設を使いやすい。

b. デメリット

- ・運動会などの行事の準備が大変であり、本番の際も一人で何役もこなさなければならなくなる。
- ・会計対応、保護者会資料作成、公務文書の処理などの事務を少人数で行わなければならない。また、相談相手も少ない。
- ・若手とベテランなど、教員のバランス配置が難しい。
- ・有事の際の対応やパトロールなどに人手が足りない。

(3)保護者の視点

a. メリット

- ・行事等で子どもが活躍するチャンスが増える。

b. デメリット

- ・全体の発注量が少ないので、卒業アルバム代が高くなる
- ・PTAの役員決めが容易ではない。同じ方が何回も引き受けなければならぬケースも出てくる。

2. 中学校

(1)子どもの視点

a. メリット

- ・行事での活躍のチャンス（文化祭の劇でセリフを言う機会が増えるなど）が多い。
- ・顔や名前が一致しやすく、子ども同士のつながりが生まれやすい。

b. デメリット

- ・クラス替えによる人間関係の問題解消の機会が得られない。
- ・様々なタイプの人との交流ができなくて、多様な考え方に接する機会が少ない。
- ・部活動に制限があり、選択肢が少ない。
- ・運動会や合唱などの行事が盛り上がらない。運動会は、大規模校のようにクラス同士の対抗心が生まれにくい。合唱は歌のバリエーションが少なくなり、多様性が生まれにくい。

(2)教員の視点

a. メリット

- ・学校生活や校外学習などの行事において、子どもに目が届きやすい。
- ・文化施設等の利用において、人数の制限を受けづらい。活動の選択肢が広がる。

b. デメリット

- ・運動会などの準備は人が少なく、負担が大きい。本番で複数の役割をこなす必要がある。
- ・校外学習の企画や運営を少人数で行うので、負担が大きい。

- ・クラス替えの際に、人間関係の配慮が難しい。
- ・有事の際に人手が足りない。
- ・教員の数が少ないので、多様なアイデアが生まれづらい。

(3) 保護者の視点

a. メリット

- ・行事等で子どもが活躍するチャンスが増える。

b. デメリット

- ・発注量が少ないので、卒業アルバム代が高くなる。
- ・PTAの役員決めが容易ではない。同じ方が何回も引き受けなければならぬケースも出てくる。